

2024年
夏休み

かなぶん キッズクラブ

1~4すべて
参加費無料

(ただし4は要展示観覧料)



1

紙芝居がはじまるよ!

8/11(日・祝) 10:30~(開場10:00) *休憩をいれて約1時間

出演: 山下 康

1943年生まれ。横浜市在住。紙芝居を演じること、お話を創ること、絵を描くことの好きな仲間と共に「横浜紙芝居普及会」を創設。舞台俳優、声優としても活動中。毎夏・春のかなぶんキッズクラブに出演していただいています。

プログラム

ぼくのへやにうみがある マーガレット・ワイルド 文、ジェーン・タナー 絵、八木田宣子 脚本、ほるぷ出版

デビッドは海が嫌い。ある日海で巻き貝を見つけ、家にもってかえます。巻き貝を耳に当ててみると、その貝のなかには海がとじこめられていました。

せかい一大きなケーキ 古田足日 作、田畑精一 画、童心社

ひろ子は12人兄弟の誕生日のケーキはけんかになるからやめるとおばあさんにいわれたので、ひろ子たちは紙でケーキを作ります。

たべられたやまんば 松谷みよ子 脚本、二俣英五郎 絵、童心社

山寺の小僧さんがしんせきのおばあさんのところへ遊びに行くと、おばあさんは栗をたくさん煮て小僧を待っていました。ところが、おばあさんはじつはやまんばで……。

会場: 神奈川近代文学館展示館2階中会議室

定員: 60名

対象: 幼児~小学生とその保護者(未就学児は要保護者同伴)

申込方法

お電話(045-622-6666)またはホームページの申込フォームで代表者名・電話番号・参加人数をお知らせください。先着順で定員になり次第受付を終了します。



申込フォーム

2

子ども映画会

8/14(水)・15(木) 各日10:30~(開場10:00) *休憩をいれて約1時間

プログラム *両日とも同じものを上映します

いたずら猫とそうじき(10分) チェコスロバキア 国立動画製作所

三角帽子のこびと、おじいさん、いたずらねこの2人と1匹が、でんきそうじきをめぐって、てんやわんやのおおさわぎ。

ポっさんのカヌー グリーンヴァレー物語 夏編(8分) 福本智雄 原作 東映

モグラのポっさんの夢は、木のお医者さんになること。ある日、ポっさんはグリーンヴァレーの地図を手に入れました。「そうだ、カヌーを作って川を下ってみよう」と、笹の茎と葉でカヌーを作って冒険の旅に出ます。

大きい1年生と小さな2年生(38分) 古田足日 原作 学研

大きいけれど怖がりな1年生のまさやと、小さいけれど勝負な2年生のあきよ。対照的な2人は、だんだん仲良くなっていきます。あきよは、むらさきのホタルブクロの花が大好きで、遠くの森へ取りに行きたいのですが……。

会場: 神奈川近代文学館展示館2階ホール

定員: 各日220名

対象: 幼児~小学生とその保護者(未就学児は要保護者同伴)

申込方法

お電話(045-622-6666)またはホームページの申込フォームで希望日・代表者名・電話番号・参加人数をお知らせください。先着順で定員になり次第受付を終了します。



申込フォーム

ワークショップ

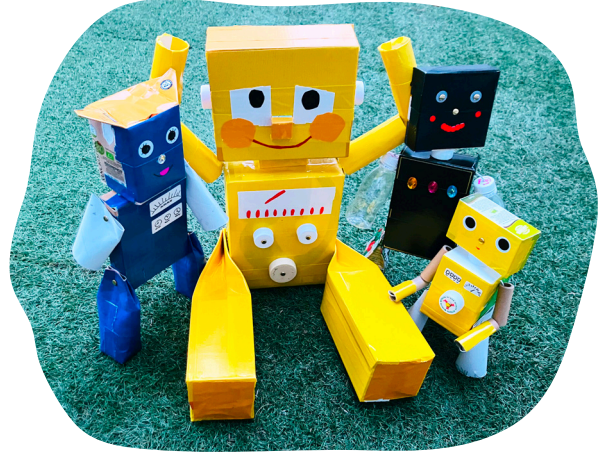
ロボット・カミイのなかまたちをつくろう!

8/24(土) ① 10:30~(開場10:00)
② 14:00~(開場13:30)
*約1時間30分(予定)

講師:堀内紅子

1965年東京生まれ。堀内誠一次女。翻訳家・保育士。
絵の仕事に「くまとりすのおやつ」、翻訳書に「世界一ひどい私のパパ」
などがある。子育て中の手作りおもちゃが編集者の目に留まり、月刊誌
の折り込みに「ゆうべのおもちゃ」と題した連載をしていたことがある。
近年は、保育士として勤務しながら、ダンボール工作に勤しむ。堀内
誠一関連のワークショップも行う。

会場: 神奈川近代文学館展示館2階中会議室
定員: 各回10組20名
対象: 5歳以上~小学生まで、保護者同伴必須
料金: 無料



申込方法

締切日までにお電話(045-622-6666)またはホームページの申込フォームで希望回・
代表者名・電話番号・希望時間をお知らせください。

★締切: 7月31日(水) *抽選後、8月10日(土)までに当落の結果をご連絡します。
ご不明な点はお問合せください。



申込フォーム

かなぶんひろば・おはなし会

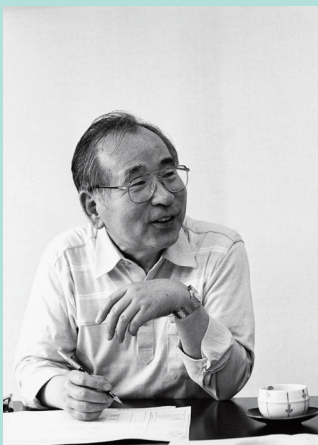
8/20(火)・28(水) 各日10:30~/14:00~

出演: 童心社スタッフ

古田足日の絵本・紙芝居のよみかさを予定しています。

会場: 神奈川近代文学館展示館1階エントランスホール
定員: 各回30名程度
対象: 幼児~小学生とその保護者(未就学児は要保護者同伴)
申込不要・当日先着順・要展示観覧料

★「かなぶんひろば」はエントランスホールで会期中毎日開催。絵本を読んだり、すぐろくで遊んだり、記念撮影ができるコーナーです。



撮影: 伊藤英治

没後10年

古田足日のぼうけん

2024/8/10(土) → 9/29(日)

開館時間=9時30分~17時
(入館は16時30分まで)

休館日=月曜日(8/12、9/16、23は開館)

観覧料=一般500円ほか、中学生以下は無料

古田足日(ふるた・たるひ) 1927~2014

児童文学作家、評論家。1927年、愛媛県生まれ。激しく変化する現代社会で育つ子どもたちを見つめ、向き
合いながら、作品を通して新しい子どものとらえ方、児童文学のあり方を追求した。代表作『おしれのぼうけん』
は画家・田畑精一との共作絵本で、刊行50周年を迎えた現在もなお、多くの子どもたちの支持を受けている。
著書に『宿題ひきうけ株式会社』、『ロボット・カミイ』、『大きい1年生と小さな2年生』など。

主催=県立神奈川近代文学館、(公財)神奈川文学振興会

- *おむつ替えシート、授乳スペースあります。
- *展示館2階ロビーに自動販売機がありますが、ごみはお持ち帰りください。
- *プログラムは変更になる場合があります。

横浜・山手 港の見える丘公園内

県立神奈川近代文学館

〒231-0862 横浜市中区山手町110

TEL045-622-6666 <https://www.kanabun.or.jp>

ACCESS

- ※駐車場がありませんので、公共の交通機関等をご利用ください。
- 〈東急東横線直通・みなとみらい線〉元町・中華街駅下車
6番出口(アメリカ山公園口)から徒歩10分
- 〈バス〉いずれも「港の見える丘公園前」下車、徒歩3分
・神奈川中央交通バス①系: 桜木町駅~保土ヶ谷駅
・横浜市営バス②系: 桜木町駅~山手駅
・観光スポット周遊バス「あかいくつ」
〈JR根岸線〉石川町駅下車 元町口(南口)から徒歩20分

